

Prime Mover ENGINEERING

東海大学機友会々報

秋 三二先生筆

13号

東海大学機友会事務局

湘南校舎 動力機械工学科事務室
〒259-12 神奈川県平塚市北金目1117
☎0463-58-1211内4321 FAX0463-59-8293
発行人 河西正彦
印刷 信友印刷株式会社 ☎03-3444-2481(代)



東海大学12号館(湘南校舎)

にも大きな影響を与えています。まず第一に極端な広告収入の減少があります。本会の平成五年度版卒業生名簿は、広告収入

機友会活動に暖かい御支援を!!

機友会会長 河西正彦



本年度機友会報卒研ゼミ特集号は、一般記事も併用して編集することになりました。卒研特集は五回目となります。毎回毎回編集後の反省にたつて方針を少しずつ変更していきますがいかがでしょうか。上山、明先生と連絡をとり、学科事務室の

ご協力を得て各先生方へ卒業研究の概要と写真をお手配願ひ編集したものであります。どうかご意見がありましたららお寄せ頂きたいと思ひます。さて本年は経済不況の中卒業を控えている卒研生の就職状況はどのようになつてゐるか心配であります。本人の選択する範囲が経済環境の中で狭められてしまふことが残念でたまりません。しかし、卒研特集号にもありますこれだけ広範囲のテーマは直接就職先で生かされる訳ではありません。就職状況とは関係なく三年生は参考にして下さい。経済活動の停滞は、実は本会財務

が無い限り発行ができなく、この財源を卒業生に求めています。卒業生全員に「かわら版」という広報誌を郵送してその中で卒業十年後の方々に寄付等をお願いしております。この計画が失敗すると名簿ばかりでなく会報予算等会全体の活動に大なる制約を受けます。それでも毎年新卒業生から卒業時の機会を頂いて、響を買いながらも何とか教職員方々のご理解を無理に得つつ会費を集めているのですから、不安が募ります。会費の集め方も以前から良い方法を探しているのですが、現状以外ありません。学科事務室、教職員の方々には本当に申し訳なくお詫びいたします。一方、会の理事組織は各部に分れて日毎活発になつてきています。せつかく方針ができて実行する財源が無ければ非常に困ります。どうか会員皆様、ご協力下さいますようお願いいたします。本年十一月三日に総会を開催します。任期の来る会長選挙、予算制度、会の財務等を議論されます。当日建学祭の見学、機友会パーティの参加と合わせて大勢の会員の参加をお待ちしております。最後に機友会をご支援下さる教職員の方々、ご関係者に御礼申し上げます。



水と空気と環境の明日を考える...

荏原グループ

荏原製作所・荏原サービス・荏原インフィルコ・荏原プラント建設
松坂貿易・荏原環境エンジニアリング・荏原電産・荏原金剛
荏原インフィルコ・エンジニアリング・サービス..... 他17社

流体機械特別講義

（株）荏原製作所汎用機器企画開発部
情報システム推進課

学科からの要請を頂き、昨年に引き続き二度めの「流体機械特別講義」を七月二三日に母校湘南校舎二二号館三〇一製図教室で二年生を対象に行わせて頂きました。



小杉氏

小生の勤務先の主力製品であるポンプが「流体機械」の授業で学ぶべき機械の一つとなっている背景から授業との関連を持たせるべく特別講義の講義内容の検討を重ねて来ました。特に、昨年聴講した学生が講義中に興味を示した点と終了後のアンケートで得られた希望が大変参考になりました。現四年生の皆さんへ厚く御礼を申し上げます。

七月二三日午前十一時から第二時限で特別講義を行いました。昨年の補講期間中と異なり通常の講義期間での講義となりほとんどの学生が受講してくれました。

弓野先生からの紹介・挨拶を経て講義本番へと推移しました。最初は、

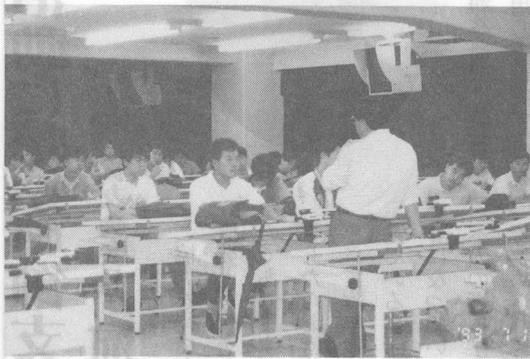
小杉伸一

前回と同様に「ポンプの基礎知識」についてビデオを活用して解説しながら滴を周囲に飛ばして遊んだことを思い出してもらい、そこから得られる理論から基礎知識の中身へと推移しました。ビデオの併用が理解を深めてもらえる要因になったと思います。

続いてポンプの世界で避けることの出来ない「キャピタリション現象」の講義に入りました。「富士山々頂での沸点が平地より低いのはなぜ？」から入り、簡単な理論を説明してからスペシャルビデオを上映しました。

このビデオは、羽根車がよく見える様にアクリル材で製作したケーシングで組み立てたポンプを使用して羽根車の翼に発生するキャピタリション現象を解りやすく解説したものです。

羽根車の回転数



に同調させたストロボ光を照射すると羽根車の回転が停止した様に見える、翼に発生するキャピタリション現象の理解を深めることが出来たはず。泡の破裂音も聞くことが出来た。次に昨年のアンケートで要望の強かった「ポンプがどの様な所でどの様な働きをしているのか」をテーマに講義を行いました。集合住宅の給排水などに使用する小型のポンプ・上下水道用の大型ポンプ・空調用の冷水用ポンプ・工事現場用の土木用ポンプ・石油コンビナート用の特殊化学用ポンプ・半導体生産用の超真空ポンプなどあらゆる分野でポンプが不可欠な存在であり社会への貢献度がきわめて大きいことをビデオの映像表現をも含めて説明しました。

「世間が見た東海大学の学生」や「リクルート活動に直面した学生の心構えが企業側にとどの様に見えるか」などの説明をしました。



荏原サービス(株)高橋氏

続けて本講義実施に尽力された荏原サービスクの高橋人事担当部長が採用側としての豊富な経験談とアドバイスを解りやすく話されました。受講する学生にとっては、身近に迫った現実の問題であり真剣に聞く学生の眼差しが大変印象強く残りました。この内容は、就職ガイダンスで話すことが出来ないかと思っただけです。

この時点で残り時間が一〇分程となってしまう。この時点で残り時間が一〇分程となってしまう。この時点で残り時間が一〇分程となってしまう。

講義中のスナップ
もいう気持ちで発言した内容は、学生のリクルート活動に対する企業側の視点の照会でした。

一段落して時計を見ると一五分程オーバーとなりましたが無事に特別講義を終了させる事が出来ました。最後にになりましたが今回の特別講義も前回と同様に大勢の方々のご支援で実現しました。この紙面を借りて厚く御礼申し上げます。また、来年もという気持ちでいっぱいです。

追伸：次の第一四号では、八月にタカハシ大学のモンクット王国立工科



EBARA

エバラ

荏原インフィルコ株式会社

〒108 東京都港区港南1-6-27 ☎03-5461-5111

卒業生 佐藤百一(S48卒) 河合明比古(S51卒) 小木曾信哉(H3卒)

総合環境エンジニアリング…浄水・用水処理 水質汚濁防止 廃棄物処理 悪臭防止 化学装置
自動制御・測定・分析機器 水処理・工業薬品、その他化学製品 環境関連事業

―教職員研修会ルポ―

富士吉田できたえる!!

動力・第二機械工学科教職員研修会が今年も河口湖近くの富士研修センターで行われました。機友会新聞記者を兼ねて参加した体験から、見たまま聞いたままをそのまま報告します。

◎集合（9月9日午後）

総勢二八名が参加。メンバーのほとんどです。前日から泊り込みで予行演習と前夜祭をした小泉さんなど熱心な人達が六人。

◎室内研修会（16時～17時30分）

開会式のと三題の講話が行われました。

「生物と流れ」

講師 谷田好道先生

わが国の航空機の歴史からはじまっておわりは鳥の飛行の原理について。鳥の羽にくらべればわがジェット機の翼

はなんともやばつたいものよとは素人の感想。ガスタービンから肺のガス交換まで常に先端技術に携ってられる流体工学の碩学ならではの興味つきない話題提供でした。

「大型プロジェクト最終段階の諸形態」

講師 小林 學先生

研修会に参加された教職員の方々



研修会に参加された教職員の方々

54%を占めたそうです。不景気風を背後に、しかし明るくレストラン探訪記が披露されました。庶民がせめてものぜい沢を求めて楽しむ昼食のメニューとお値段。側も内容の豊かさ

経費節減との葛藤に

のぎをけずる様が正確な情報でよくわかりました。メモをとる人もチラホラ。

一同、きれいに散らばり栄養つけて長生きしたいと熱心に聞きました。

というわけで、汝の思想を培う一助ともなる有意義なひとときでした。

◎懇親会（18時～19時30分）

夕食をとりながら、あちこちでにぎやかに雑談の花を咲かせて。料理は品数多く、残ったご飯は牧島・森山・押野谷の諸先生がおにぎりにする大奮闘。

◎研修討論会（20時～）

席を変えてまずテレビの前へ。この夜、鳥人間すなわちグライダーと足こぎ飛行機の大会（七面に掲載）が放映されました。いわば先ほどの講話の実践編です。わが機械科からは第二工の幸尾先生の卒研チームが初挑戦。見事な滑空を見せてくれました。

た。出場機ごとに設計のよさをほめ、風のいたずらに残念がり、論評しきり。これを皮切りに話題百出。日付が変って激論に疲れた人から退陣。一人残っておむすび相手に朝まで討論していた方もおられたようです。

◎室外研修（9月10日、9時～12時）

「テニスコース」

ベテランの前田・千葉両先生、期待の新星宮田さん（六面に掲載）をはじめ、上手も下手もみんなハッスル。適度の日焼でさわやか！日焼も「ゴルフコース」の福垣・飯島両先生の指導で二班にわかれてショートコースへ。



ベテランの前田・千葉両先生、期待の新星宮田さん（六面に掲載）をはじめ、上手も下手もみんなハッスル。適度の日焼でさわやか！日焼も「ゴルフコース」の福垣・飯島両先生の指導で二班にわかれてショートコースへ。

意外にも飛距離が出たのは康井先生。初参加者も含めて全員の平均成績は、一ホール六打の腕前でした。

というわけで、台風明けの日射しをあびて汝の体軀を養いました。

◎昼食会

運動のあとは勿論ビール。うどんに焼鳥で体力を回復。閉会式もなごやかに無事に研修を終りました。

ひげを光らせ大活躍の実務幹事の鈴木曠二先生。ほっと一息、最後の車でグッドバイ。ご苦労さまでした。ただし、田中先生はじめまだまだ運動不足の面々八人は、このあと暗くなるまでゴルフを続けられたとか。

以上でルポルタージはおしまい。いよいよ天高く馬肥える読書の秋、学園が最も充実するシーズンを迎えます。後期も学生諸君に汝の知識を磨かせるべく、先生方が十二分の活力を示された様子を拝見し、たいへん強く思っただいです。

強く思っただいです。

内外国の特許・実用新案・意匠・商標・サービスマーク・鑑定 等

発明・ノウハウの相談受付

平成6年から実用新案は無審査となります。

岩堀特許事務所

〒107 東京都港区赤坂4-3-1 共同ビル赤坂513号 地下鉄赤坂見附駅・赤坂駅下車3分

弁理士 岩堀邦男(66年機械卒)

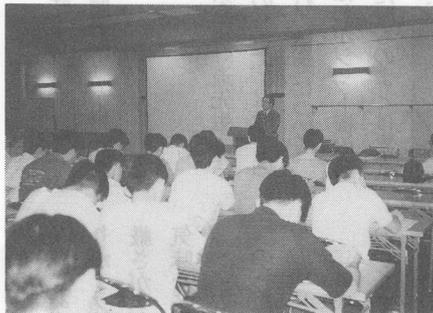
電話東京 03-3587-1625

新入学生研修会

機友会理事・事業部長

小杉伸一

「四年間の学生生活の中で機友会の存在を認識する時期は？」をテーマにした議論が毎月の理事会で行われてきました。機友会創立から一〇年を経てこの時期にクリアしなければならぬ課題に直面した訳です。これは、組織変更や会則改正など機友会の運営の基礎固めに目処がついて外部への情宣活動に視点が移った時でした。



研修会場スナック

一方、動力機械工学科に入学した時点から機友会の学生会員であることを認識してもら

この解決策として先生方のご理解とご支援により五月二七・二八日の両日に三保(清水市の研修館)で実施され

先生方をお願いする形態が主でした。授業を欠席した学生は、情報が入らない結果となります。機友会活動に理解を示して積極的な支援をして頂いている某企業に就職を希望した学生が面接試験の段階で機友会の質問を受けた例がありました。この学生は、機友会を知らない」と答えました。当然ですが、その企業から機友会の活動に疑問を持つメッセージが届けられました。

この様な背景からも情宣活動の重要性が再認識された訳で、その解決策の策定にさまざまな意見が出されました。実施可能な有効策は、即実行としました。機友会が大学に認知された公式団体であることを再認識し、学内での積極的な情宣活動が今秋の建学祭で実施される見込みです。

この解決策として先生方のご理解とご支援により五月二七・二八日の両日に三保(清水市の研修館)で実施され

の三〇分が機友会の時間となります。大学院生の方々が配布物の仕分けや配布手順の分担などに協力して頂け、あとは本番となった段階で出番到来となりました。



講演中の小杉理事

最後に「パンと牛乳を皆さんに用意したので夜食に…」と発言した時に全員から受けた拍手と歓声は、忘れられない程の迫力でした。「実弾は効果あり」と感じた程です。これで「機友」まで理解してくれたかなと感じました。会長に経緯と目標達成の電話連絡をいれた後、先生方との休息のひとときを過ごしました。康井主任教授はじめ皆様から慰労のお言葉を頂き感無量でした。翌日の仕事の都合からソフドドリンクでその場の雰囲気は酔い、東名横浜インタを通過したのが間もなく明日になる時でした。今回の様な新入学生に対する機友会独自の情宣活動は、たいへん重要であり来年以降も学科のご支援によって継続させるべきと痛感した次第です。

らの将来を期待して準備を進めたことを思い出します。理事全員の努力による成果物を車に積み込み三保の研修館に到着したのは、一八時頃でした。ちょうど夕食の時間で全員が別棟の食堂へ行っていたので研修館はがらがらでした。誰もいない研修館で待つ三〇分程は、待つ不安と本番直前の不安が重なった二乗の不安となり原稿や新聞を読むなどしたものの長い時間を感じた程です。先生方の顔を見た時の気持ちは、読者の皆さんに理解して頂けると思います。

一九時から夜の講義が始まり、次の三〇分が機友会の時間となります。大学院生の方々が配布物の仕分けや配布手順の分担などに協力して頂け、あとは本番となった段階で出番到来となりました。

最後に「パンと牛乳を皆さんに用意したので夜食に…」と発言した時に全員から受けた拍手と歓声は、忘れられない程の迫力でした。「実弾は効果あり」と感じた程です。これで「機友」まで理解してくれたかなと感じました。会長に経緯と目標達成の電話連絡をいれた後、先生方との休息のひとときを過ごしました。康井主任教授はじめ皆様から慰労のお言葉を頂き感無量でした。翌日の仕事の都合からソフドドリンクでその場の雰囲気は酔い、東名横浜インタを通過したのが間もなく明日になる時でした。今回の様な新入学生に対する機友会独自の情宣活動は、たいへん重要であり来年以降も学科のご支援によって継続させるべきと痛感した次第です。

EBARA 松坂貿易株式会社

東京都港区港南1-6-34 東京日産港ビル 〒108 ☎03-5461-7021(大代)

『先端技術を世界から』

世界は技術情報とマーケットニーズのインターフェース

当社は荏原グループの中核商社です

卒業生 伊藤菊男、田島浩子 他5名 海外事務所 ドイツ・デュッセルドルフ、ニューヨーク、サンノゼ

学科だより

福田教授(社)日本船用機関学会会長に就任される



このたび動力機械工学科福田敦男教授が日本船用機関学会会長に一九九三年五月〜一九九五年五月の任期で就任されました。

日本船用機関学会は昭和四十一年に創立され、熱・流体等の基礎工学科部門を始めとする広範囲な技術分野を扱っており、わが国の船用機関・海洋機器の進歩発展に大きく貢献してきました。会長は故土光敏夫氏(元経団連会長)を始め各界で活躍されている方々が歴任され、福田教授がこのような要職に就任されたことは当学科の名譽でもあります。今後とも第十七代会長として学会の発展はもちろんのこと、学会活動を通して益々社会に貢献されることを期待しております。

高本教授学生部長に就任される

動力機械工学科高本慶二教授は、一九九三年四月より学生部長の要職に就任されました。高本教授は学科のみならず大学全体を統括される立場になられ、より一層のご活躍を期待しております。

森山専任講師に学位授与される

平成五年九月十七日に挙行された平成五年度九月卒業式・学位授与式において、動力機械工学科森山裕幸専任講師の「空洞形消音器で発生する気流騒音の特性に関する研究」に対して、工学博士号が授与されました。

新任職員紹介



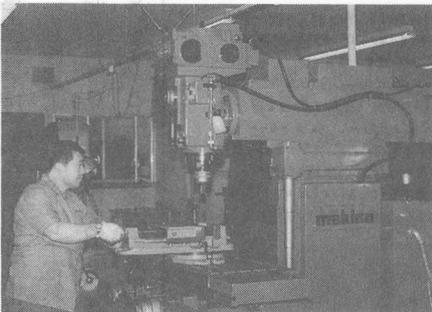
宮田(みやた)さくらさん

今年四月に東海大学湘南校舎工学科動力機械工学科の事務員に配属されました。事務の仕事をかちんとて

きるか不安でしたが、3ヶ月過ぎて少しずつ自分のペースがつかめるようになってきました。しかし、まだまだミスが多く、「もう、嫌だなあ。」とか「高校の時に戻りたい。」と何度も思いました。
就職といえば仕事はもちろん、人間関係が一番大きいと思っています。高校の時、先生に「就職したら人間関係が複雑で、気を使うから5kgはやせるよ。」と言われていたのだけど、周りの方は良い人ばかりで安心しました。先生方も、普通にお話しができてとてもうれしいです。完全に仕事をこなすには、まだまだ時間がかりそうですが、自分なりに一生懸命がんばるので、よろしくお願い致します。

工場だより

新工作機械次々と購入



立フライス盤



小型旋盤

機械系三学科の機械工場が永年使用してきた工作機械は工作精度不足など老朽化が目立ち使用に支障をきたしていた。数年前より三学科の大学への強い要望と働きかけにより、九一年度より数年計画で各年二千万円程度の予算で工作機械の買い替えを行っている。これまでに購入された機械は次のようなものである。

- (一) 旋盤 (池貝鉄工 芯間1m)
- (二) 立フライス盤 (牧野フライス 以上九一年度)
- (三) 平面研削盤 (岡本工作機械)
- (四) 直立ボール盤 (森精機製作所)
- (五) エアプラズマ切断機 (大阪電気KK)
- (六) 小型旋盤 (森精機製作所)
- (七) 立フライス盤 (牧野フライス 以上九二年度)

以下NCフライス盤などの購入が予定されている。

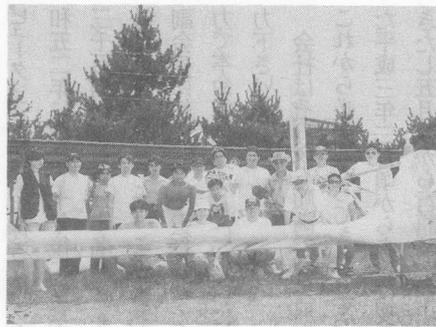
野營・工業・情報・環境・健康・福祉・文化・スポーツ・国際交流

NISSIN **一音と振動と熱を科学する一** 自動車排気系製品・機能製品の研究・開発・製造

日新工業株式会社

取締役社長 加藤友彦 本社 〒242 神奈川県大和市上草柳172 TEL 0462(64)1221
 テクニカルセンター 〒329-44 栃木県下都賀郡岩舟町1941-1 TEL 0282(55)6986

われらのグライダーが飛んだ



琵琶湖に勢ぞろいした現役・OBの面々

一つに没頭している若者のひとみはキラキラと輝いている。グライダーの研究試作に連日連夜取組んでいる学生達の中に、私はそれを見た。思えば五年前、この日を期し第二工学部機械工学科KARTのメンバーによって始められた飛行機関連の卒研も小型飛行機の技術調査、小型機の設計などとして、91年度に初めて「軽量滑空機の研究試作」へ着手、三年目にして『鳥人間コンテスト』への参加を達成する事が出来た。91年度生、(8名)の高翼、パイプ主桁構造によるTK-I型、92年度生(7名)の低翼箱型トラス主桁構造のTK-II型と試行錯誤を重ねたわれわれは93年度生(10名)のTK-III型、TK-III改型に到って参加が認められたのである。II型の流れを汲むIII型による試験飛行(七月四日)の結果に最終検

討と改修を加えたものがTK-III改型機である。一九九三年七月三十一日、読売テレビ主催の第17回鳥人間コンテスト選手権大会は琵琶湖畔において人力プロペラ機部門(午前)と滑空機部門(午後)に別れて実施された。徹夜で組立てられたわれらのTK-III改型はエントリナンバA82、滑空機部門で25番目の発進となった。因に発進用のプラフトフォームは高さ10m、助走路の長さ10m、助走路の傾斜角3度半、パイプで組まれた構造物である。発進に当って助手の補助が認められているが、助手が勢余って転落すれば失格となる。万才(空中分解)や垂直飛び込みをする機体が続く内に、「次はエントリナンバ82」とのアナウンスが響きわたる。人リダーのS君、パイロットのK君、紅一点のSさんを始め現役、OBの面々が機体を支えて150mのランプを昇って行く。発進OKの白旗が上がる。テントで双眼鏡を片手に固唾をのむ視野の中で、加速を始めた機体が今一



着水寸前のTK-III改型

歩の所で止り、後退を始めた。トブルか...?と見守る中で再出発。文字通り安定した滑空を始めた。一秒、二秒、...八秒余りの滞空の後、救命艇の傍らに着水のしづきが上った。(加速を中止したのはOBのI君の指示で出発の練習を行ったためと判明した。大したものである)「只今の記録は52m90でした」とのアナウンスが湖畔にひびきわたった。終って見れば滑空機部門32機中16位の成果であった。15位は歴戦の女性チームで52m92、2cmの差はどうして出て来たのかわからない。本年度新人チームの中ではトップの成績を取めたとの事で全員納得している。「来年は100m、再来年はその倍の200mを達成し、入賞圏内へ...」とわれわれの夢はふくらんで行く。居並ぶハイテク機に中われわれの純手造り機の味は、又格別なものであるが前途は多難である。為し遂げた青年のまなこには喜びの涙があふれる。初参加の願いが叶いコンテストで成功を取めたKART卒研生達のおもてに私は涙のあとを見た。

並びに本機友会の皆様方の惜しみない御声援のたまものである事を附記して感謝の意を表したい。

又、多忙な中を二年、更には三年にわたって本プロジェクト達成のため、連夜の指導、協力を惜しまなかつたKARTのOB諸君の努力を讃えたい。

教授 幸尾玄朗(二工・機械)

第二工学部 柔道部初優勝

平成四年十月二十五日・東京理科大学神楽坂道場において第三十六回関東理工科二部学生柔道大会が開催された。団体戦では創部二十八年、念願の初優勝を飾り、個人戦でも優勝・二位を独占した。同部は、授業終了後の限られた時間の中で、部員が一丸となって練習に励んで得た結果である。

主将 高山真一(二工・機械三年)

東芝特約店(金属・新素材) 金属材料・新素材・金属CVD装置・半導体用ガス・各種設備(設計・施工)の専門商社

ウエキコーポレーション

《旧社名：ウエキガス科学(株)》

本社 〒146 東京都大田区久が原5丁目33番10号
TEL (03) 3753-2211 FAX (03) 3753-7117

支店：北日本・北関東・相模原
営業所：埼玉・横浜・大阪

本社勤務 水口 直(S47年修士卒)
本社勤務 日向野 保雄(S52年卒)
本社勤務 奥山 俊英(S54年卒)

故大原順夫前副会長を偲ぶ

機友会会長 河西正彦



本会前副会長大原順夫君が、五月二七日午前十一時五三分、ご自宅でご家族にも見守られながらご逝去されました。享年四七才の短い人生でありました。

大原君は昭和四三年動力機械工学科を卒業、当時新しい分野で注目された情報関係に就職された後、コンピュータソフト開発の(株)ソイックを昭和五二年に創立し十年後には資本金三千万円従業員百八十名を擁する会社に成長させました。この頃機友会副会長に就任し、その行動力・企画力で本会の基礎づくりに、大いにご努力下さいました。

会社はその後も順調で海外展開もこれから必要となってきたと云っていらした平成三年二月頃から身体に変調をきたし五月頃から言語障害が出て来ました。医者の診断は原因不明です。ご本人も家族も不安の毎日でありました。いくつかの病院で診断した結果、

平成四年一月頃になってなんと十万人に一人か二人という難病「筋萎縮性側索硬化症(A.L.S)」という病気で次第に全身の筋肉が壊れていく不治の病と診断されたのです。十二月には寝たきりの状態となり彼は懸命に生きる努力を、ご自宅でなさいました。その胸に去来するものは一体何だったのでしょうか。平成五年になり病状は

いよいよ重く遂に五月二七日奥様の元からご他界あそばされました。

短い人生とは云え、大原君の残したかがやかしい足跡は今も会社に、本会にと、光っています。

どうかご安心下さい。私達はこの悲しみを乗り越え君の分まで長生きし、君の残された作業を継承してまいります。ご家族の方々も一日も早くこの悲しいお別れから日々の生活を取戻して下さい。そうする事が大原君の願いでもあります。衷心より哀悼の意を表します。

就職の動向

長い好況の時代に人手不足による企業の旺盛な求人意欲に支えられ、先輩諸兄の実社会における活躍により、当学科の社会的評価が向上し、全教職員のたゆみない努力により、学生諸君の意識と行動の転換により知名度の高い優良企業に多数就職して来ました。

しかしながら就職にあたっての環境は二年位前より徐々に厳しい状況になって来ましたが、特に今年度の変化は甚だしく厳しいものとなって来ました。わが国の景気はバブルの崩壊後企業の収益は悪化し、その上最近急速な円高のため輸出は採算が取れなくなりつつあります。このような環境に

社は何処がよいか、自分の人生をかけるか、会社を真剣に探し調査し、研究し、自分の判断で自主的に会社を選んで欲しい。

どんなに不況が厳しくなっても、企業は優秀な人材は求めていますが、自己研鑽に励み実力をつければ優良企業に就職できますので、努力して下さい。

学生諸君が会社を選ぶ上で、参考にするように、企業の求人情報・アイウエオ順に整理された企業別ファイル・最近の採用実績と難易度を公開しています。

当学科では教授を中心とした就職委員会が組織され、教職員が一体となって、学生が希望の会社に採用されるよう、就職相談や就職ガイダンスを行っています。

機友会の諸先輩は後輩の問い合わせがありましたら、親身になって指導のほどお願い申し上げます。

なお参考にならぬ一九九三年三月卒業の学生の就職状況を円グラフに示します。(就職担当 鈴木孝)



EBARA 荏原サービスは、ポンプ業界最大手の荏原製作所グループの一員として「水と空気と環境」をテーマに「世界の人々の豊かな将来のために最上の技術とサービスで広く社会に貢献する」ことを企業理念としている会社です。

お客様に感動を与えるテクニカルサービスを開発しています。

エバラ 荏原サービス株式会社

それは、

〒144 東京都大田区羽田旭町13-3 ☎03-3743-7311(代)

卒業生 柳川雅春(S45) 小野寺道(S45) 小杉伸一(S51) 柴田 慎(S51) 田中睦子(S53) 鈴木浩司(S59) 中村勝彦(S62) 永田 剛(H5) 平野俊次(H5) 畦地一彦(H5) 菊川 直(H5)

本社：東京都大田区羽田
 資本金：4億5千万円
 従業員：910名
 年商：247億円
 (平成4年度実績)